

小テスト (5分) (学生番号) _____ (氏名) _____

1. 次の () に当てはまる言葉を記入せよ.

作物を 2 つに分けると、粗放的に栽培される (**農作物**) と集約的に栽培される (**園芸作物**) に分けられる. 農作物は用途によって 3 つに分類できる. (**食用作物**) は複雑な加工を経ないで、人間の食用にする作物, (**工芸作物**) は工業的な加工を経て、利用される作物, (**飼料作物**) は家畜の飼料にする作物である. しかし, (**ダイズ**), (**トウモロコシ**) はこの 3 つの分類のいずれにおいても重要な位置を占めている作物である. 工芸作物は量的には食用作物に比べて少ないけれども、貿易額ではかなり大きい.

2. 自給自足のころおよび江戸時代後半に栽培されるようになった商品作物について、以下の文章の () に当てはまる工芸作物を次のリストから選んで空欄に入れよ.

ナタネ, チャ, コーヒー, ワタ, オタネニンジン, イグサ, サトウキビ, テンサイ, ダイズ, アイ, チョマ, タイマ,

① 日本では室町時代までは農村はおおむね自給自足によってたいいていの生活に必要なものを手に入れていた. 衣類は麻類と呼ばれる作物, すなわち (**チョマ**) や (**タイマ**) から得た繊維を使って作った. 食生活では調味料は塩や酢を使うぐらいで、まだ砂糖などの甘味料, コショウなどの香辛料はほとんど使わなかった. 住居は一部の人が (**イグサ**) から作った畳の部屋を所有できたが、ほとんどの人はせいぜい板の間だった.

② 江戸時代後半になると、一般庶民でも工芸作物から作られた製品を購入するようになった. 例えば (**ワタ**) の繊維からできた衣類を (**アイ**) で染めていろいろなおしゃれをすることもできるようになった. 食生活では天ぷらなど、油を利用した料理を江戸の庶民は屋台で買うことができた. 食用油は (**ナタネ**) から搾油したものが一般的だった. 地方の特産品もさまざまなものが生まれた. 出雲, 会津地方の (**オタネニンジン**) は中国まで輸出された.

3. 授業の感想, 要望